

2017年5月12日

国・公・私立大学・短大法人  
FM担当 各位

### 施設・キャンパスに係るアンケート調査のお願い

企画 (公社) 日本ファシリティマネジメント協会<[JFMA](#)>  
キャンパスFM研究部会長 藤村 達雄  
協力・実施 地域科学研究会 高等教育情報センター<[KKJ](#)>  
代表 青野 友太郎

初夏を迎え、益々ご健勝のことと拝します。

貴大学におかれては、経営資源の一つである施設設備・キャンパスのマネジメントは、戦略的に行われておりますでしょうか。大学は高等教育・研究機関であるとともに、その活動基盤である教育研究環境の確保・維持・強化も欠くことができない重要な業務です。創設時の膨大な資金・資産は、土地・建物・設備・備品に姿を変えて整備されます。その貴重な社会資源を委ねられた理事・教員・職員と学生・院生たちは、これらの諸資産のロングライフサイクル化に向けた経営戦略と意識改革が責務となります。

大学施設のランニングコストは建設費の2.3倍と試算されております。つまり、「改修費、維持管理費（修繕費、保全費）、光熱水費」はライフサイクルコストの7割を占めます。築50年以上の建物の未改修面積は、今後5年で倍増となる「老朽化」が進行。また、空調設備・電気ガス・給排水等のライフラインも、経年30年以上（耐年年数の2倍）が今後5年で全体の4割超となります（文科省『戦略的な施設マネジメント』平成29年3月）。

さて、貴大学における施設（ファシリティ）の省エネエコ・長寿命化など教育研究環境の確保・維持・強化に向けた、中長期的な計画・実施への取組みは十全でしょうか。本年度から「SD」が義務化されております。そこで、施設・キャンパスの戦略マネジメントに係る理事・教職員への研修及び中長期計画等の状況についての調査を企画・設計しました。

調査票は、下記のHPからご高覧の上、メール又はFAXにて、ご回答くださいませ。

<http://chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

（「新着情報」－「自主調査」）

なお、下記について、ご高配とともにご高承願います。

- 回答締切日 5月26日（金）
- 調査結果の公表
  - ・KKJ セミナー「経営戦略としてのFMIR～新・高等教育を担う施設・キャンパスの構築」<6月9日（金）>における藤村氏の講義
  - ・『JFMA ジャーナル R3 調査研究部会特集号2017』（9月1日発行予定）
  - ・KKJ・JFMAのHP

ご多忙の時季と拝しますが、何卒ご協力の程、お願い申し上げます。

敬具

お問い合わせ先

地域科学研究会・高等教育情報センター  
東京都千代田区一番町6-4 ライオンズ第2  
TEL：03-3234-1231 FAX：03-3234-4993  
E-mail：kkj@chiikikagaku-k.co.jp  
担当：青野／小林／島田